

(様式)

愛知県子ども会活動事例応募用紙

市町村名	みよし市	子ども会名	明知上子ども会
活動名	<input type="checkbox"/> 地域との交流 <input checked="" type="checkbox"/> スポーツ活動 <input checked="" type="checkbox"/> 仲間づくり・技術習得 <input type="checkbox"/> 遊び体験 <input type="checkbox"/> 自然体験 <input type="checkbox"/> 異年齢交流 (主な該当項目に✓点を記入してください) (事業名: みよし市子ども会球技大会)		
活動の内容	みよし市の子ども会は、年に1回、ドッジボールを各地域の子ども会同士対戦して、優勝をめざす！という球技大会が行われます。 明知上子ども会では、3年生から6年生までに参加希望者を募り、大会に向けてドッジボールの練習を休みの日や平日に行いました。練習内容は、基礎トレーニングから、キャッチボールの練習、試合形式での練習などを行い、又、練習をやっていく中でチームワークも向上させています。他の地域の子どもの会とも練習試合をして本番と同じような練習も行います。大会に向けてたくさんの練習を頑張っています。		
日時	令和元年 6月 22日(土) 時間 8時 30分~17時00分	場所	みよし市総合体育館
予算	計19,000円	参加人数	子ども 32名 大人 12名
実施してよかったこと、楽しいと感じたこと、また、困った点等をどのように工夫したか等	最初はドッジボールのルールもわからず、キャッチボールもなかなか上手にできなかった子が、何度も練習していくうちにルールも理解し、ボールもうまくキャッチできるようになり、自信がつき、又何よりもみんなで楽しくドッジボールをできたことがよかったです。 工夫したことは、ピブスをそれぞれみんな着用するのですが、そのピブスには地域名(明知上)のネームプレートが入っていませんでした。どこの地域の子どもの会の子もたちなのかわかりません。又、「明知上」全員でドッジボールの大会に出るんだ！という気持ちにもなっていましたので、「明知上」のネームプレートを女性指導者2人で作り、全てのピブスに貼り付けました。これにより、一致団結の気持ちが高まり、指導者を含め子どもたちと強い団結力が生まれた一つの要因にもなったと思います。 大会の結果は、男子チームは惜しくも予選敗退となりましたが、最後は笑顔で終えることができました。女子チームは見事3位となり、トロフィーと賞状をもらい、また女子全員にメダルがいただけました。子どものドッジボール行事が大いに盛り上がり、その後、指導者有志で「祝勝会&がんばった会」を主催し、参加した子供たちと焼肉食べ放題に行ったことがまた楽しかった思い出のひとつになったと思います。子どもたちの中には、「来年もドッジ頑張ろう！」と言ってくれる子もいて指導者としてとてもやりがいを感じました。		
子どもたちの成長ぶりや心の変化や(感想)等	ドッジボールのわからない事(ルール)や、やれなかった事(ボールキャッチ、よける)が練習を幾日にもやって、それが段々とわかるようになり、やれるようになった時の自信に満ちあふれた目を見たときに喜びを感じました。		
HP掲載承諾	<input checked="" type="checkbox"/> 済 (✓点の記載必須)	HP掲載承諾	<input checked="" type="checkbox"/> 済 (✓点の記載必須)
			